

民間提案制度（テーマ型） 課題説明シート

◆提案の募集内容について

テーマ	新たな技術を活用した移動支援策
概要	移動に関する課題解決を図るため、自動運転や AI など新たな技術を活用する。
提案を募集する 背景・課題	公共交通は、通勤・通学や買い物、通院など、市民生活に欠かせない移動手段の一つであるが、路線バスについては、少子高齢化や人口減少に伴う利用者の減少、慢性的な運転士不足などにより維持することが困難となっている。一方、全国では、自動運転や AI など新たな技術を活用しながら、様々な移動支援に取り組んでいる地域もあることから、本市の移動に関する課題解決に向け提案を求める。
提案者に求めるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事業者との協議が調いやすいよう配慮すること ・ 高齢者が分かりやすく利用しやすいよう配慮すること ・ 日常の移動の課題解決などに資するよう配慮すること <p>※提案においては、受益者負担や国の補助金など、歳入確保策をあわせて検討し、費用負担の最小化を図りつつ、費用対効果が最大になるような提案の検討に努めてください。</p>
想定する提案（例）	<p><AI 活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「路線バスの運行本数が少ない」、「自宅からバス停まで遠い」、「目的地まで乗り換えなく行きたい」といった多様なニーズに対して、利用者の予約に応じて AI が効率的で最適な運行ルートを生成するサービス <p><自動運転></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光客や市民生活の移動に資する、自動運転車両によるサービス
参考情報	小田原市地域公共交通総合連携計画（HP アドレス https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/c-planning/traffic/bus_t/seikatsukoutunet/p12565.html
担当部署	都市部まちづくり交通課交通政策係